

**中秋の名月・未来館でお月見！****～ 巨大な月の裏側も間近で鑑賞しよう～**

日本科学未来館(館長 毛利衛 所在地/東京都江東区青海)は、2004年9月22日(水)より27日(月)までの6日間、球体ディスプレイが丸ごと月に変わる毎年恒例の「お月見イベント」を開催いたします。

日本科学未来館のお月見イベントは、今年で4回目を迎える恒例のイベント。未来館のシンボル展示Geo-Cosmos(ジオ・コスモス)(6.5mの球体ディスプレイ)が月面の映像に変わり巨大な月が出現します。月着陸35周年である今年は、人類が目指した月・宇宙への軌跡を、トークセッションなどを通して表現します。

日本科学未来館「中秋の名月 日本科学未来館でお月見！」 イベント概要**ジオ・コスモスが月に变身 ～月の裏側を歩いて探索！～**

未来館のシンボル展示であるGeo-Cosmos(ジオ・コスモス)が月面映像に変わります。未来館では来館者がジオ・コスモスの廻りにかかるオーバルブリッジを歩いて渡りながら、普段なにげなく見上げている月を裏側から探索し宇宙飛行士になった気分様々な角度から月を観測出来ます。(22日～27日 定期的に月面映像になります)

宇宙飛行士訓練インストラクター・坂上恵一郎氏の講演会 9月25日(土) 14:30 - 15:30

実際に活躍する宇宙飛行士訓練インストラクターによるトークセッション。(9月25日のみ)
人類と月との関わり合い、宇宙飛行士訓練の最新情報などのお話をします

月博士・寺園淳也氏の講演会と月探索ツアー 9月26日(日) 11:30 - 12:00 と 13:30 - 14:00 の2回

昨年も大変好評だった月博士・寺園淳也先生が今年も未来館に登場。(9月26日のみ)
今年は「月博士の月面探査ツアー」を実施します。月の表面、普段は絶対見られない月の裏面を、ジオ・コスモスを利用して解説していきます。

月・惑星探査計画展示

月探査計画のいまを展示解説員により解説します。

< 一般の方のお問い合わせ先 >

日本科学未来館

〒135-0064 東京都江東区青海2-41

TEL: 03-3570-9151

FAX: 03-3570-9150

URL: <http://www.miraikan.jst.go.jp/>

< このリリースに関するお問い合わせ先 >

日本科学未来館 広報担当

荒井 (k2-arai@miraikan.jst.go.jp)

TEL: 03-3570-9192 / FAX: 03-3570-9160

〒135-0064 東京都江東区青海2-41

Geo-Cosmos(ジオ・コスモス)お月見スケジュール

9月22日(水) ~ 27日(月)

11:00 - 12:00

13:00 - 14:00

15:00 - 16:00

坂上恵一郎氏「宇宙飛行士訓練インストラクター」講演スケジュール

日程: 9月25日(土)
時間: 14:30-15:30
会場: 日本科学未来館
5F 展示フロア「地球環境とフロンティア」探査スペース
講師: 坂上 恵一郎 (宇宙飛行士訓練インストラクター)
参加方法: Webによる事前登録受付

講師紹介: 坂上 恵一郎

国際宇宙ステーション日本実験棟の実験運用時の日本初、宇宙飛行士訓練インストラクター。
(現在実験訓練インストラクターとして5名認定)
2004年4月から宇宙航空研究開発機構(JAXA)宇宙環境利用センター在籍。
JEMに搭載する実験ラック/装置の開発や地上管制要員の訓練などの業務に従事。
国際宇宙ステーションや宇宙飛行士訓練に関する普及活動を行っている
国際宇宙ステーション Web サイト
http://www.jaxa.jp/missions/projects/iss_human/index_j.html

寺園淳也氏「月博士の月面探査」ツアースケジュール

日程: 9月26日(日)
時間: 11:30-12:00、13:30-14:00 (2回)
会場: 日本科学未来館
3F 展示フロア「技術革新と未来」(みらいCAN マグレブ脇)
講師: 寺園 淳也 (月探査情報ステーション代表)
参加方法: Webによる事前登録受付

講師紹介: 寺園 淳也

月探査の第一人者。
大学院修士課程・博士課程にかけ、文部省宇宙科学研究所に在籍し、月の地震「月震」や惑星の地質について研究に従事。
1995年より宇宙開発事業団(NASDA)に在籍。
月探査計画「セレーネ」の立ち上げや衛星の開発に携わる。
現在では、月・惑星の知識や探査計画を紹介するウェブサイト「月探査情報ステーション」(<http://moon.nasda.go.jp>)の代表として、月・惑星に関する知識の普及を行っている。